

# KESと協働活動をしている 全国の審査機関

全国どこでもお近くの審査機関でKES規格等による相談・審査登録が行えます。

KES審査員(ISO14001審査員補以上の有資格者)は規格の審査を行うだけでなく環境アドバイザーとしてご担当者と一緒に考えることができるのも特徴です。

連絡先等はKES環境機構のホームページをご覧ください。

北海道 HES エチ・イー・エス  
推進機構  
青森 AES 青森環境機構  
京都 KES 環境機構  
滋賀 OES おあつ  
環境フォーラム  
鳥取 TEAS  
兵庫 KEMs こうべ  
環境フォーラム  
広島 HKES 広島  
KES推進機構  
鹿児島 エコサポート TGAL  
大阪 O-KES 大阪KES  
環境機構  
三重 M-EMS 認証機構  
愛知 AIKES  
KES愛知  
環境機構  
石川 KES-H KES北陸  
環境機構  
秋田 AKTES  
あきた環境機構  
岩手 IES  
いわて環境  
マネジメント  
フォーラム  
宮城 MEMS  
みちのく  
環境管理規格  
認証機構  
EES 東日本環境機構  
神奈川 Y-KES  
ヨコハまみらい  
環境協議会  
長野 A-EMS  
アルプス  
環境フォーラム  
愛知 AIKES  
KES関東  
ATH  
あたば環境機構

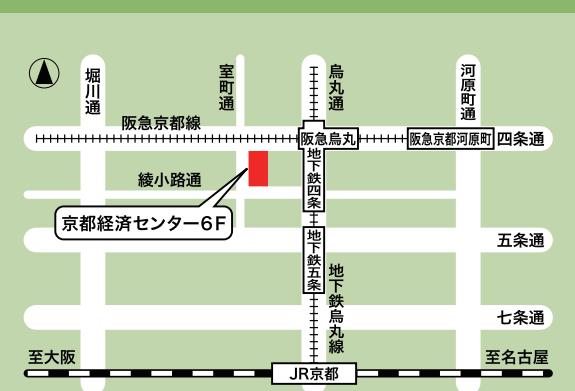
## まずは構築講座にご参加ください!!

KES構築講座を随時開催しています。

ベテラン審査員が審査登録の手続きや取組の方法などを丁寧に解説しますので、登録をお考えの方やKESはどのようなものかを知りたい方はぜひ受講ください。

開催日等はホームページでご確認ください。

また各地のKES協働審査機関による構築講座もKES構築講座と同様にご利用ください。詳しくは各地のKES協働機関へお問い合わせください。



## 特定非営利活動法人 KES環境機構

〒600-8009

京都市下京区四条通室町東入函谷鉢町78番地  
京都經濟センター 6階  
TEL:075-342-1170  
FAX:075-342-1177  
E-mail:kes-ems@keskyoto.org  
URL:<http://www.keskyoto.org/>

Kyoto  
Environmental Management System  
Standard



# 環境経営

省エネ、リサイクル推進・社会的責任向上・環境リスク回避

# 業績向上

コストダウン・社員のスキルアップ・経営管理PDCA構築

環境経営のパスポート・  
KESを取得しませんか。

KES・環境マネジメントシステムスタンダードは  
シンプルで低コストな活動によって  
環境への負荷を減らし、  
環境経営の推進に役立てる取組です。



## 「KES品質」の構成

低炭素→脱炭素  
生物多様性  
CSR  
SDGs  
ESG投資

社会情勢・動向

適応採り入れ

規格  
(スタンダード)

ステップ 1・2  
ステップ 2SR・En

外部組織・機関

各種講座セミナー

KES  
品質

登録・更新審査(3年に1度)  
確認審査(毎年)  
アドバイスとコンサルティング

審査

サポート

協働連携  
コミュニケーション

構築講座  
各種資料  
自己評価員養成  
資料情報提供  
KES俱楽部  
全国の協働機関

## KES登録までの取組

構築講座

随時開催しています

1か月

活動組織づくり

2か月

環境実態把握・環境影響評価  
法令・その他求められている事項の確認・改善

3か月

**Plan**

環境活動の特定  
環境宣言、目標・計画の作成  
環境マネジメントマニュアルの作成

4か月

**Do**

活動スタート

5か月

**Check**

確認・順守評価  
審査登録準備  
(審査申し込み、受審用書類整理・作成)

6か月

**Action**

最高責任者による評価  
審査受審

7か月

審査登録

(ステップ1のケース)

## KES登録の メリット



省エネ・リサイクル推進  
「コストダウン」



社会的責任と信用性向上  
「金融機関から優遇」



グリーン調達条件クリア  
「行政・大手企業から優遇」



環境活動のPDCA構築  
「経営管理に展開可能」



法規制順守  
「環境リスク回避」



社員の環境意識向上  
「スキルアップ・業績向上」

## KES活動と社会とのつながり

企業の社会的責任(CSR)の向上に貢献します。  
持続可能な開発目標(SDGs)の取組につながり  
国際社会・地域との共生の機会が得られます。

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**